

株式会社ジェイコム東京 港・新宿局

放送番組審議会 議事録

平成 30 年度（2018 年度）株式会社ジェイコム東京 港・新宿局 放送番組審議委員会は、
2019 年 3 月 25 日（月）株式会社ジェイコム東京 港・新宿局 会議室で開催された。

【放送番組審議会委員】

ご出席

須永 達雄

田中 秀司

香月 修

金井 泰子

村上 京子

黒葛原 浩

ご欠席

福島 友子

牛山 佳菜代

関口 奈々恵

事業者側から J:COM チャンネル（11ch）と J:COM テレビ（10ch）について報告があった。

【質疑応答・意見交換】 進行：須永会長

■ 区内学校との連携に関して

委員

昨年、御成門中のダンス部が全国 1 位になったことがあったので、こういう話題を是非取材して欲しい。働
きながらオリンピックを目指しているパラリンピックの選手も区内にいたので、そういった取材も取り入れてもら
えれば。

事業者

御成門中の 1 位については情報とれておらず、取材できなかった。学校からの情報収集をもっと密に行って
そういう情報も取り上げていきたい。

委員

白金小学校も合唱コンクールで 2 位になっていたので、そういった地域ネタも取り扱っていく。

委員

港区でも授業でダンスを取り入れており、去年初めて全国 1 位を取れたので、区としてもびつくりした。

事業者

神奈川で大きな高校生のダンス大会があり、その大会への参加をダンス部がある高校に呼びかけたが、残念ながら港区や新宿区のダンス部では参加はなかった。地域活性化のためにも今後は前広にお声掛けして参加してもらえるように誘導したい。また、芝浦在住の小学女子児童が米国の大会に出場するとのこと、ご両親の了解も得ており今後取材する予定。

委員

4 年前に六本木ヒルズでダンスコンテストを開催し多くの小中学生が参加して大盛況だった。小中学生の間ではダンスが盛んで観る方も多く保護者も熱心なので、取材すると面白いと思う。また、秩父宮ラグビー場が来年新宿区に移設する。新宿区にあった神宮球場が港区に移設する。港新宿局に適した話題だと思うので取材してはどうか。

事業者

港区や新宿区のエリアはスポーツ会場が非常に少ないエリアであるため、行政の協力をもとに子供たちの活躍の場を増やしてもらい、番組でも取り上げていきたい。

委員

平成 38 年度にはなるが、浜松町駅の再開発で駅直結の文化ホール建築を計画予定。メインホール 700 席、サブホール 200 席ほどの規模で話が進んでいる。また区民センターも整備しており、高輪の区民ホールも音響補強して音楽ホールとしても使用できるよう計画している。イベント等多目的に活用していければと思う。

■編成方針について

委員

タイムリーな自治体情報の発信強化と、災害対応の充実化を方針に上げているが、具体的にどのような形で発信強化していく予定なのか。

事業者

タイムリーな自治体情報の発信強化については、地域プロデューサーが日々得ている地域情報と広報係へのコネクションや人とつながりで得る情報を強化している。港新宿エリアのデイリーニュースは放送を始めて 1 年目だが、直接取材をするので顔を合わせながら得る情報が何より貴重である。これ以外にも定期的に情

報収集ができる仕組みを更に取り入れたい。

事業者

恒常的に情報収集できるような体制作りや発信することの強化が必要と思っているので、日々の活動を通じて得る情報を大事にするとともに、新たな AI 機能も活用しながら良い番組を発信できるようにしたい。テレビだけでなくアプリでも観てもらえるような番組を仕掛けていかなければならない。札幌の災害時に避難場所でアプリから得る情報を活用してもらった実績もあるので、アプリを知っていただくプロモーション強化をしていく。

■有事の際の対応について

事業者

港区、新宿区では広報番組がメインとなっているので、有事の際についてはまだきちんとした体制を築けていない点は否めない。両行政とも取り組んで有事の際の対応をきちんと決めておきたい。

また、港区に同意を得てスタートしている地域 BWA という地域限定無線の基地局を 2 月末に西麻布で一基目を設置した。今後は区内全避難場所を無線でカバーするため、基地局設置の整備を進め有事の際に活用できるよう努める。今年中に予定数の 33 基を設置しようと思っている。3.11 の際に東京都内は直接の被災地でないにもかかわらず、携帯もネットも不通で大混乱した。過去の教訓を生かし、この地域 BWA を災害時対応に使える環境を整えたい。必要な情報発信を港区とともに連携発信していきたいので、新宿区にも是非同意の検討をしてもらえたらと思う。

委員

「ど・ろーかる」アプリで視聴者からの投稿機能を搭載したとのことだが、区としても災害時の課題認識も高く持っており、この投稿機能と行政の防災無線をうまく活用して災害時の現場から必要な情報を発信していけたらすごく良い。

デイリーニュースは行政以外に町内や学校での取組みなどの情報も盛り込まれており、地域情報が観られて視聴者も喜んでいる。地域を盛り上げるコンテンツとして有効。マンパワーの問題もあるかと思うが、もっとイベント情報などを発信したいので、お願いするのにルールがあるなら教えてもらって地域を盛り上げるための情報提供をしていきたい。

選挙前から候補者の情報を掘り下げてくれたら投票数も増えるのではないか。昨年の区長選挙時は告示される前から取り扱ってもらった結果なのか、投票率が前回より良かった。候補者の考えなど掘り下げて放送してもらおうと、投票する側にも関心をもって投票してもらえる。取り扱いが難しいのかも知れないが、是非取り上げていただいて投票率を上げられたら良い。

委員

行政とのコミュニケーションが非常に重要になっていく。新宿区は 57 か所避難場所があり、そのうち 44 か所くらいは総務省から認可を受けて、地域ネットワークというものが放送という資源を生かして皆さんの安心安全を確保するためトータル的に発信していくことが重要。港区としても避難場所の 57 か所の全施設に

冷風機やスマホの充電ができるよう整備する予定なので、有事の際に通信機能を確保できれば発信機能の強化も出来、地域貢献できるのではないか。

事業者

単体の選挙なら候補者を平等に紹介するなど対応は可能かと思うので、取材していきたい。

■地域スポーツやイベント運営について

委員

少年野球については毎年、港区と新宿区でそれぞれジェイコム旗争奪学童軟式野球大会を開催してもらっており、大変良い。

昨年初めて港区と新宿のチャンピオン同士で対戦したこともとても良かった。少年野球については隣の区でありながら交流の機会が少なかったので、今後とも継続してもらえればと思う。

元旦にこの大会の様子が番組として放送してもらい、大会に参加した子供たちがとても喜んでいたので今後お願いしたい。

委員

港区で運行しているちいばすの利用者も多くなってきており、ジェイコムで流しているちいばすの宣伝を見ている人も多いので港区のイベント告知などもっと出したらどうか。ジェイコムも港新宿エリアが更に活性化するようにちいばすで宣伝して欲しい。

事業者

広報誌でイベント告知の募集告知を出してもなかなか集まらなかったが、ちいばすに募集告知を出したらすぐ埋まってしまうほど効果があった。ジェイコムとしても宣伝告知で活用していきたい。

以上